

もみや特産品に贈る人たち

㈱糀和田屋
☎34-2140



代表取締役
三瓶正喜さん
(本宮字上町)

※写真は、佐藤福島県知事からブランド認証を受ける三瓶さん(左)



5代目となる三瓶正人さん。国家資格「味噌製造1級技能士」という確かな腕を持つ

**国産の厳選素材を使用し
真心を込めた手造りの糀・味噌を提供**

明治21年に糀・味噌・醤油製造の免許を取得して以来、120年の歴史を持つ老舗「糀和田屋」。今は4代目にあたる三瓶正喜さんとその後継者の三瓶正人さんが、創業当初からの手造りの味を守り続けています。

お店の看板である糀は、厳選した国産の上質米・大麦・小麦を使い、昔ながらの糀ふた製法で職人が一枚一枚製造しています。この手造り板糀をもとに無添加の「味噌」、「さごはち」、「甘酒」などが製造され販売されています。

特に、福島県産の米と1等大豆を100%使用し、添加物を一切加えないで長期間じっくりと熟成させた天然醸造の手造り味噌「糀和田屋の味噌」は、贈答用として人気も高く、全国に愛用者がいます。昨年12月には、厳しい条件をクリアし、福島県が誇る

逸品として県ブランド認証産品にも選ばれています。三瓶さんは「ブランド認証されたのは、安心安全の国産原料を使用し、手造りの味が評価されたから。うれしい反面、さらに身が引き締まる思いです」と喜びを話しています。

他にも、漬け物に最適な「無添加さごはち」、自然な甘みと香りが自慢の「甘酒」などのおすすり商品があります。

後継者の正人さんは「食べている方には健康でいてほしい。子どもたちにも丈夫に育ってほしいという思いで、安心安全なものを提供しています。これからも、本宮の風土に育まれた本物の食として、真心を込めた良いものを造り続けていきたく」と伝えます。



本宮市の皆さんを紹介するページ

みんなのひろば

今日の人
佐藤 由美子さん
YUMIKO SATO
(本宮字近江内)



私の随想録
「劇団こっから座」

劇団は、高校の先輩と演劇部の顧問である先生と3人で立ち上げた。現在は、今年夏の旗揚げ公演に向けて週2回の練習を重ねている。時間があるときは映画鑑賞。ここでも俳優の演技を観察することを忘れない。演劇について「人前に出て、表現することが楽しい。また、役に没頭することで他人の気持ちが分かるようになる」とその魅力を話す。さらに「演劇は生声。大きな声を出さなければならぬので、腹筋を鍛えるのにも最高です!？」と明るく笑う。

広報もみやや1月号の高橋久美さんから紹介されました、佐藤由美子です。

私は、今年1月に、劇団「こっから座」を旗揚げしました。今回は、そのことについて、書かせていただきましたと思います。

私が演劇と出会ったのは、高校1年生の時、高校の部活動がきっかけでした。あまり知られてはいませんが、演劇にも大会2大会連続出場することができました。これは私の一生の自慢です。

しかし、その中で「いじめ」などの重い問題をテーマにした作品を見るのは、いつも心が痛かったです。等身大の高校生が演じるつらい現実問題。けれどそれだけではないことを、私たち「こっから座」は伝えていきたいと思っています。親や先生、友達など、だれかが自分を支えていてくれたりしていること。絶対一人ではないということ。私たちの劇を見て、何か温かい気持ちや、また明日頑張れるように「こっから」また一歩踏み出す勇気を、与えられたらいいなと思います。

私は、まだ成人式を終えたばかりで、年上の方々に「座長」と呼ばれるのは誇らしくもありませんが、まだまだ実力もないので責任に押しつぶされそうです。現在は、郡山市を中心に活動をしているのですが、成人式が行われたステージを見ていて思いました。いつか、この劇団が大きくなり、私も座長としてふさわしい人間になることができたなら、やっぱり生まれ育ったこの本宮で、公演したいなと考えていました。

大人になりたての私と同じく、私の劇団「こっから座」もはじまったばかりです。どんなに暗い世の中と言えど、人と人とのつながりを大事にした劇を作りたいという、初心を忘れずに創作をしていきたいと思っています。

もし機会があれば、皆さん是非見に来てください!

来月は、加藤京子さん(白岩字宮ノ下)の予定です。

子どもたちの成長を見守って!

五百川小学校の空き教室を利用して始まったのが、「五百川放課後児童クラブ」です。その後、平成13年に現在の場所(五百川幼稚園西側園舎)に移転しました。平成19年度の登録児童数は、1年生15名、2年生9名、3年生7名、合計31名が利用しています。

子どもたちの成長を見守って!

五百川小学校から徒歩約10分と環境にも恵まれており、地域の見守り隊の方に見守られながら帰って来ます。「ただいま」と元気に登館!身の回りの始末をすると学校での出来事を話を弾ませ、目を輝かせながら話してくれる子どもたちです。

春夏秋冬、雨の日も風の日も外遊びが大好きで、ドッジボール・キックベース・鬼ごっこ・活発に遊んでいます。けんかをしたり泣いたり、笑ったりしながらも集団生活のルールを学んでいるようです。子どもたちが楽しみにしている活動のひとつに、介護老人保健施設「まゆみの里」訪問があります。毎月2回第2・4木曜日に訪問しています。「今度は何をやるかなあ」と出し物を考え練習し、クイズ・紙芝居・手品・なわとびなどを披露してきました。子どもたちのかわいい出し物に「上手だね」と目を細め、「また、来てね」と

こどもひろば

【五百川放課後児童クラブ】

登録者数：31人
住所：本宮市荒井字山神36-2
電話：33-3762



FM Mot.Com 秘情報

あの声は、私です...

《パーソナリティ紹介》

- ◆ラジオネーム：アカネ
- ◆本名：冬室 茜
- ◆出身：本宮市
- ◆趣味：ゴスペル
- ◆担当番組：「音楽音姫のミュージックチャンプル」(毎週木曜日午後1時)

◆リスナーに一言：アロマセラピーのコーナーではアロマに合う曲を流したり、曲名でしりとりをするコーナーなど、いろんなコーナーがもりだくさんです。さらに、さまざまなジャンルの音楽もお届けしています。皆さんからのリクエストをお待ちしています!!



し、ゆつくりでも、しっかりと歩んでいってくださるよう、これからも日々努めていきたいと思っています。